



銀座の言語景観2

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- 店舗看板からみた銀座
- 縦看板からみた銀座
- フロアガイドからみた銀座
- 店舗入口の掲示類からみた銀座
- ショウウィンドー内の掲示類からみた銀座
- パンフレットからみた銀座のデパート
- 店内放送からみた銀座のデパート
- 東京ユビキタス計画からみた銀座
- あとがき

 検索

第1章 はじめに

田中ゆかり

1.1.このサイトの背景

このサイトは、2012年度後期（水曜5限）に開講した基礎演習2の授業成果報告です。授業テーマは「言語景観研究入門」。このクラスでは、社会言語学の1ジャンルである言語景観研究を通して具体的な言語研究の企画・実施、分析と報告までの一週りを学ぶことを目的としました。時代や地域、社会のありかたを使用されている言語の観点から明らかにしようとするものが、言語景観研究です。このクラスでは、調査域を東京中央区の「銀座中央通り」と「晴海通り」界限としました。東京一の繁華街である銀座を言語の観点から浮き彫りにしよう、という試みです。授業の方法は、グループによる演習方式です。初回授業ののち、銀座中央通りをクルージングし、こんにちの銀座を捉えるのに適した調査項目などを検討しました。全体討議を経て、調査の対象と調査観点(項目)を決定しました。班と調査項目は次の通りです。

【恒常的掲示】

店舗看板（鈴木陽介・上崎拓人）
縦看板（増田愛弓・高田悠里子）
フロアガイド（冨塚健弘・原田大輔）

【臨時的掲示】

店舗入り口の掲示類（中山理沙・堀美佑紀）
ショウウィンドー内の掲示類（石井駿生・中里祐介）

【その他】

デパートのパンフレット（昔農聡子）
デパートの店内放送（大谷早希）
東京ユビキタス計画（小林和史・石毛良汰）

調査に際してのマニュアルとチェックシートの検討・作成ののち、グループごとにデータ収集と分析を行ない、順次発表を行ないました。実習を伴う授業であり、またメイリングリストやデータの管理などのために授業補助を林直樹さん（博士後期課程2年・RA）にお願いしました。

発表を発展させた学期末の最終課題が、この冊子版報告書と授業報告サイトです。

1.2.授業の流れ

この授業は、次のように行いました。

- 第01回 09/26 ガイダンス、グループ分け ※1班：2人
- 第02回 10/04(Thu) 13:30銀座和光前集合 実地調査（銀座クルージング）
※13:30-15:30までを予定・雨天決行（地図、デジカメ、メモ帳など準備してくること）
※10/03(Wed)の授業の振り替え
- 第03回 10/10 調査方針・班ごとの担当項目検討
- 第04回 10/17 調査方法・項目検討
- 第05回 10/24 調査方法・項目確定
※10/31秋休み（各班実地調査）
- 第06回 11/07 各班実地調査：教室での授業は行なわない
- 第07回 11/14 各班実地調査データ持ち寄り&報告方針検討準備
- 第08回 11/21 各班報告準備
- 第09回 11/28 報告1
- 第10回 12/05 報告2
- 第11回 12/12 報告3
- 第12回 12/19 データ持ち寄り&グループごとに報告書内容など検討
...冬休み...
- 第13回 01/16 冊子データ集積・整形
- 第14回 01/23 HPデータ集積・整形
- 第15回 01/30 課題提出

1.3.参考文献

この授業の冒頭、以下の文献やサイトを紹介しました。

- P・バックハウス(2004)『第2章「内なる国際化」—東京都の言語サービス』河原俊昭編著『自治体の言語サービス』：37-53. 東京：春風社
- P・バックハウス(2009)『日本の言語景観の行政的背景—東京を事例として—』庄司博史・P・バックハウス・F・クルマス編著(2009)『日本の言語景観』：145-170.東京：三元社
- 井上史雄(2001)『日本語は生き残れるか』東京：PHP研究所
- 河原俊昭編著(2004)『自治体の多言語サービス』東京：春風社
- Landry, Rodrigue and Bourhis, Richard Y.(1997).Linguistic landscape and ethnolinguistic vitality : An empirical study. Journal of Language and Social Psychology 16(1):23-49.
- 正井泰夫(1972)『新宿の都市言語空間』『東京の生活地図』：152-158.東京：時事通信社
- 『日本語学』28(6) (特集 多言語社会ニッポン) 明治書院・2009年05月
- 真田信治・庄司博史(編)(2005)『事典 日本の多言語社会』岩波書店
- 庄司博史・P・バックハウス・F・クルマス編著(2009)『日本の言語景観』東京：三元社
- 田中ゆかり(2009)『首都圏の多言語表示—“標準化”の観点から—』『日本語学』28(5)：10-23.
- 田中ゆかり・秋山智美・上倉牧子(2007)『ネット上の言語景観—東京圏のデパート・自治体・観光サイトから—』『月刊言語』36(7)：74-83.
- 田中ゆかり・上倉牧子・秋山智美・須藤央(2007)『東京圏の言語的多様性—東京圏デパート言語景観調査から—』『社会言語科学』10(1)：5-17.
- 田中ゆかり・早川洋平・冨田悠・林直樹(2012)『街のなりたちと言語景観—東京・秋葉原を事例として—』『言語研究』142, 日本語学会, 155-169

【参考サイト】

日本政府観光局「訪日外客統計」
田中ゆかり担当授業報告
言語景観からみた東京圏